

動物は愛情と責任をもって終生飼いましょう



ペットなど、私たちの身近にいる動物の愛護と管理について考えてみましょう。

問い合わせ 環境課 高橋 ☎32609



狂犬病予防注射の開催日程

期日	時間	会場
4月6日(木)	9:00~10:00	牧之原区民センター(島田信用金庫横)
	11:00~12:30	トーク地頭方
4月7日(金)	9:00~10:00	勝間田会館
	11:00~12:30	坂部振興センター
4月10日(日)	9:00~11:30	榛原庁舎北側駐車場
4月11日(月)	9:00~11:30	相良庁舎史料館前駐車場

忘れないで！狂犬病予防注射
毎年4月から6月は「狂犬病予防注射月間」です。年1

～持ち物～

- ①予防注射の案内はがき(登録のある犬に送付されます)、②愛犬手帳、③料金3,400円(注射料金2,850円+注射済票交付手数料550円)
- *会場での注射が困難な犬(噛み癖など)は、動物病院で注射を受けさせてください。
- *新しく犬を飼いだめた人は、登録料3,000円が別途必要です。
- *おつりのないようお願いします。

回の飼い犬への予防注射は、法律で義務付けられています。市内6つの会場で実施しますので忘れずに受けましょう。受けられなかった場合は、6

猫は室内で飼いましゅう

飼い猫を外に出すと、近隣でふん尿などの迷惑をかけている可能性があります。また、交通事故や猫同士のけんか、感染症など猫にとっても危険がいっぱいあります。室内環境を整え、室内で飼いましゅう。万が一、外に出してしまったときのために、不妊去勢手術や迷子札を付けておきましょう。



「野良猫に餌を与えると」

- ▼ 出産や他のエリアからの流入により、猫が増え続けてしまう
- ▼ ふん尿による悪臭が増えたり、ごみをあさる
- ▼ 猫による病気(トキソプラズマ、ダニ、回虫、寄生虫)による、人間への影響が懸念される

野良猫に餌をあげることは猫たちを守るために必要ですが、それにより被害を受ける人たちがいることも事実です。

無責任な餌やりはやめましゅう

人も猫も安心、安全、快適に暮らすために、責任のある接し方、飼い方を心がけましょう。

対話による協働のまちづくり

が一冊の本に

「津波防災まちづくり計画策定」や「地域の絆づくり事業」などの取り組みにより、市や市民が全国から注目されています。今回、牧之原市誕生から進めてきた「市民協働」の取り組みが、一冊の本になりました。これを機に、さらに対話による協働のまちづくりを進めていきます。

問い合わせ 地域創生課 宮崎 ☎30053

対話による協働のまちづくり

市では合併後から「市民協働」を掲げ、牧之原市自治基本条例を制定し、人づくり(市民ファシリテーター)や対話の場づくり(男女協働サロン)を土台に置きながら、各種の事業や計画策定、地区まちづくりのサポートなどを実施してきました。

例えば、こんな取り組みがあります！



沿岸部5地区で策定した「津波防災まちづくり計画」



各地区における「地域の絆づくり事業」



高校生による「地域リーダー育成プロジェクト」

書籍化にあたり

『パートナーシップが創るこれからの地方自治～「対話」によるまちづくりのススメ～』という題名で、静岡県行政経営研究会業務協働ワーキンググループが編著を行い、株式会社ぎょうせいが販売します。

市の協働の取り組み内容や成果だけでなく、坂部地区絆づくり事業実行委員をはじめとする関係者へのインタビューも実施し、さまざまな人たちの試行錯誤や思いも掲載しています。



坂部まちづくり事業実行委員長 大石吉彦さん



市民ファシリテーター 石神あや子さん

書籍の概要

- 目次
 - I章 本書作成の経緯とねらい
 - II章 市政におけるパートナーシップの考え方と対話の必要性、具体的な手法
 - III章 具体的事例の分析 ～静岡県牧之原市の事例を基に～
 - IV章 協働の成果についての考察 ～地域運営組織の取組から～
 - V章 結び ～協働・連携の意義とその形～

- 編著者：静岡県行政経営研究会 業務協働ワーキンググループ
- 販売時期：平成29年3月下旬(予定)
- 購入方法：牧之原市地域創生課へ問い合わせ

- 販売：株式会社ぎょうせい
- 本体価格：税抜2,800円(予定)

